

亀田基金と戦時下図書館の輝き

—『王朝心理文學小史』・『白樺』—

忘れられた「亀田基金」1939-1946

図書館のOPACで『王朝心理文學小史』平岡公威（三島由紀夫）著 を検索したとき、「亀田基金懸賞論文入選作品」という注記が、気になりませんでしたか。

「亀田基金」と図書館の関係を、その由来、活動、結末など時代背景とともに紹介します。

昭和14年（1939年）6月に、高等科3年で亡くなった亀田弘之介氏を記念して遺族から学習院図書館に約10万円（当時の公務員初任給75円の1300倍）が贈られました。

それを「亀田基金」として、利息で図書館は貴重な資料を購入し、懸賞論文を募集しました。雑誌『白樺』や三島由紀夫の『王朝心理文學小史』がその成果です。

ところが昭和16年(1941年)に太平洋戦争が起これ、昭和20年(1945年)の空襲で、学習院は校舎の大半を失いました。幸い図書館は戦災を免れました。翌昭和21年(1946年)、政府の預金封鎖に対して、許される1万5千円でなく「亀田基金」全額を下ろして学習院の復興に充てたいという大蔵省宛要望書の原稿が図書館に残されています。

戦時下の図書館を輝かせた「亀田基金」は、終戦後、学習院存亡の危機にあったときに、学習院の復興資金として生かされたのです。「亀田基金」をもし戦後も図書館で活用できたら、図書館はどんな輝きを見せたのでしょうか？

展示資料

亀田基金の由来

- 『弘之介遺稿』昭和14年亀田家発行（追悼文集）
- 『学習院輔仁会雑誌』第164号 昭和14年発行 追悼文が載っています。
- 「愛息供養に 図書館へ三十万円」（読売新聞 1939年(昭和14)年5月17日夕刊）
学習院図書館、日比谷図書館、上野図書館に各10万円贈られました。
- 学習院図書館亀田基金管理規程（コピー）
「学習院図書館発展」のためにと謳われています。

時代背景 —戦争の影—

宮内省警衛局防空課防護基本訓練教案 昭和17年2月

昭和16年(1941年)12月8日の真珠湾攻撃から2ヶ月後には、全国的に防空訓練が行われるようになりました。展示資料は詳細な冊子で、部外秘とあります。（学習院は当時宮内省管轄下にありました）当局はどのような予測のもとに、戦争を始めたのでしょうか。

「大東京鳥瞰寫真地圖」を軍事秘密に指定する件 通牒（コピー）

陸密第1905号 昭和19年5月12日 陸軍省副官 学習院図書課長殿

「株式会社博文館より購入しある大東京鳥瞰寫真地圖は今回軍事秘密に指定せられたるに付自今販売を禁止すると共に図面全部回収の上整理致度に付至急陸軍省に送付相成度通牒す」

疎開図書 学習院図書館 昭和19年20年

図書館の蔵書は貴重なものから順次、茨城県などに疎開させました。

昭和20年(1945年)出勤簿

図書館書記ひとりの出勤簿が昭和20年分だけ残されていました。激動の年の出勤簿は処分できなかったのでしょうか。

- 3月21日から24日出張。
- 3月26日から29日、4月23日から30日、6月11日から14日を休んでいます。
- 4月の空襲の被害を受けたのでしょうか。
- 8月15日・終戦の日は出勤です。

懸賞論文

募集要領(コピー)

昭和14年5月に亀田家から寄附を受けて、翌6月には懸賞論文を募集しています。第1回懸賞論文は高等科が対象で、課題がありました。

『学習院輔仁会雑誌』第165号 昭和15年発行

第1回入選作品が載っています。入選者の一人は本学名誉教授故木越邦彦先生です。

第4回受賞作から:平岡公威(三島由紀夫)著『王朝心理文學小史』(影印版)

昭和17年度高等科は中等科卒業論文から選ばれました。応募作品が少なかったからでしょうか。

亀田記念図書から

和書、漢籍、洋書、雑誌バックナンバーを購入しています。なかでも漢籍が多いのが特徴です。当時の図書課長（館長）白鳥清教授による選書だったのでしょうか。

亀田記念図書のなかから。

書名	請求記号	冊数	備考
* 白樺	080/17	34	貴重書
うつほ物語	313/173	20	貴重書
容斎随筆	052/25	14	貴重書
* 山右叢書	040/412	100	
* 後知不足齋叢書	040/420	86	
* 金陵叢書	040/431	128	
* 十万卷楼叢書	040/432	84	
海山仙館叢書	040/433	126	
* 麟洲雑著	040/441	4	
抱経堂叢書	040/457	100	
百川学海	040/458	30	
* 潜研堂全書	040/459	30	
* 畿輔叢書	040/475	424	
* 胡文忠公遺集	255/78	32	
李文恭公遺集	303/183	31	
補過齋文牘	303/187	32	
考古学雑誌	207/1/P	18	雑誌。新分類
史林	205/14/P		雑誌。新分類
国史大系	210.08/1		雑誌。新分類

* 展示

*

『白樺』全巻揃い

武者小路実篤、志賀直哉ほか学習院の学生、卒業生たちが作った同人誌。

明治43年（1910年）創刊。

学習院では発行当時「遊惰の徒」がつくった雑誌として禁書にされたとのことです。

（フリー百科事典『ウィキペディア（Wikipedia）』による）

『うつほ物語』古写本。20冊 昭和18年に個人から購入しています。



「亀田基金と戦時下図書館の輝き」

学習院大学図書館 8月－9月展示

平成18年8月1日発行

担当：運用課 霧島・広瀬